

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 120

政策体系	42	事業分類	施設管理費	所管部局	八木支所 地域総務課
会計	一般会計	科目	2.総務費 - 1.総務管 - 12.地域経 現年		
事業名	地域経済対策事業				
細事業名	自治振興会館管理運営費				
評価表作成者				八木支所 地域総務課	小西富夫

## 1. 事業の概要

神吉地区自治振興会館は山に面して立地しており、土砂災害特別警戒区域内にある。よって、施設の安全確保を図るため、裏山の地質調査を行った。

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

当施設は、地域住民・各種団体のコミュニティ活動や市民のまちづくりへの参加と協働の推進を図るための拠点として、また災害時の臨時避難所としての役割も担っている。よって、施設利用者の安全確保を図るため、地質調査を実施した。

### ② 事業を実施する必要性

地質調査のデータをもとに、安全対策のための計画策定を行っていく。

## 3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				2,997			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				1,443			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				1,554			
職員等の従事人員		人/年	—			0.02			
人件費		千円	—			172			
事業費総額		千円	—			3,169			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

地質調査委託料 2,996,700円

## 5. 事業結果の概要

- ・ボーリング φ66mm 6箇所
- ・標準貫入試験 一式
- ・解析等調査 一式

## 6. 活動の詳細

①その他		
地質調査業務を委託。	10月～1月	施設の安全確保を図るための基礎資料を得ることができた。

## 7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

今回の地質調査により、災害時の臨時避難所となっている神吉自治振興会館付近の地形、地質の状況が明らかになり、安全確保を図る上での基礎資料が作成できた。今後自治振興会館の立替、また、周辺施設も含めた安全対策の検討を早急に行う必要がある。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成22年度の所属長評価

--

#### ■平成21年度の所属長評価

--